

令和3年7月2日

令和3年度3年生へ（来年度の卒業論文作成者へ）

令和4年度「地理学演習」・「卒業論文」の担当教員について

他専攻の教員の指導を希望する場合の注意

文学部地理学科主任 小野映介

4年次で履修する「地理学演習」・「卒業論文」の担当教員は、10月の教員との面談、「希望教員願」の提出を経て、11月に決定します（詳細は9月にお知らせします）。

地理学演習・卒業論文の担当教員は、原則として、自分が所属する専攻の先生（つまり、地域文化研究専攻の学生は地域文化研究専攻所属の先生、地域環境研究専攻の学生は地域環境研究専攻所属の先生）から選びますが、次の二つの条件を満たした場合、例外として他専攻の先生を担当教員とすることができます。

- | | |
|-----|--|
| 条件① | 指導を希望する先生が担当する専門科目を履修している（した）こと。 |
| 条件② | 指導を希望する先生と <u>夏休み前に連絡を取って、面談を受け、夏休み後に課題を提出した上で、再度面接を受けて内諾を取る</u> こと。 |

ただし、希望者数などとの関連で、必ずしも希望に添えない場合があります。

なお、令和4年度の地理学演習・卒業論文の担当教員は、以下の予定です。

橋詰直道先生は、令和4年3月に退職される予定です。また、須山 聡先生は在外研究のため担当から外れます。

[地域文化研究専攻]

小田匡保 瀬戸寿一 高橋健太郎 土谷敏治

[地域環境研究専攻]

江口 卓 小野映介 鈴木重雄 鈴木秀和 田中 靖 平井幸弘

以上